

科目		単位 (時間数)	時期	講師名 (職名) (時間数)	
※ 助産診断・技術学 I		2 (45)	1 学期	① 伊藤 美栄 (助産師) (11)	
				② 高森 香 (助産師) (18)	
				③ 安田 美緒 (助産師) (4)	
				④ 岩田 塔子 (助産師) (8)	
				⑤ 石上 朋子 (助産師) (4)	
目標					
妊娠期における助産過程の展開に必要な診断と技法、および助産の実践に必要な基本技術を修得できる。					
回	時間	項目	授業内容	授業方法	講師
1	2	妊娠期の助産診断と助産過程の展開【事例学習】	1) 助産診断学の概要、診断類型 2) 妊娠経過の診断 (母体・胎児及び付属物) 3) 健康生活診断 基本的ニード、心理的側面、社会的側面、出産育児行動	講義	①伊藤 美栄
2	2		4) 妊娠期の助産診断 (京野 都さん事例) ①妊娠初期の助産過程の展開 1 パラグラフ 1	講義	
3	2		②妊娠初期の助産過程の展開 2 パラグラフ 2	講義	
4	2		③妊娠中期の助産過程の展開 3 パラグラフ 3	講義	
5	2		④妊娠後期の助産過程の展開 4 パラグラフ 4	講義	
6	2	妊娠期の助産技術	1) 妊婦のフィジカルアセスメントと助産技術 ・腹部触診、胎児心音聴取、骨盤外計測、内診	演習 GW	②高森 香
7	2				
8	2	妊娠期の主体性を尊重した出産を支援するケア	1) セルフケア能力を高める支援 ①妊娠期の栄養指導 ②母乳育児推進と乳房ケアの基礎理論	講義 GW	
9	2		③出産準備教育、バースプラン ④マイナートラブルに対する援助	講義 GW	
10	2		⑤妊娠期に必要な届け出と保護規定	講義 GW	
11	2	妊娠期の正常からの逸脱の診断とケア ①切迫流産・切迫早産	1) 妊娠期の正常からの逸脱の診断とケア ①切迫流産・切迫早産	講義 GW	

12	2	ハイリスク妊娠のアセスメントとケア	②糖代謝異常合併 ③甲状腺疾患合併	講義 GW	② 高森 香
13	2	ハイリスク妊娠のアセスメントとケア【演習】	④妊娠高血圧症候群 ⑤子宮筋腫合併	講義 GW	
14	2		⑥多胎妊娠、子宮内胎児発育遅延 ⑦前置胎盤	講義 GW	
15	2	心理・社会的問題をもつ妊婦のケア	1)心理・社会的問題をもつ妊婦のケア 若年妊婦、高齢妊婦、在日外国人 特定妊婦のケアと多職種連携	講義	③ 安田 美緒
16	2				
17	2	周産期の超音波診断法、ME 機器とその診断法	1) ME 機器とその診断法 ①胎児心拍陣痛図判読の実際 ・妊娠期の評価、分娩期の評価	講義	④ 岩田 塔子
18	2				
19	2		②超音波による診断 妊娠初期、妊娠中・後期 超音波による血流計測 ③包括的な胎児の健康状態の把握 ・バイオフィジカル・プロフィールスコア	講義 演習	
20	2		2) 超音波診断法の実際 【演習】 ・診断装置と使い方		
21	2	乳房ケアの実際	1) 母乳育児推進 ・母乳育児の歴史 ・母乳育児 10 か条のエビデンス 2) 母乳育児支援についての基礎知識 ・乳房の解剖、母乳分泌の生理 ・吸啜・嚥下の解剖・生理 ・母乳育児準備	講義	⑤石上 朋子
22	2				
23	1	終講試験 (45分)			①
授業形態		講義、演習、GW			
評価方法 点数配分		筆記試験 100点 (講師① 30点、講師② 50点、講師④ 20点) 履修規程第5条、第6条に定めるとおりとする。			

テキスト	講師① ・助産学講座 6 ・助産師基礎教育テキスト 4 講師② ・助産学講座 6 ・助産師基礎教育テキスト 4 ・助産師基礎教育テキスト 7 講師③ ・助産師基礎教育テキスト 7 講師④ ・助産学講座 6 講師⑤ ・母乳育児支援スタンダード ・助産学講座 6
参考図書等	・マタニティ診断ガイドブック ・産婦人科診療ガイドライン 2023 産科編
備考	講師の授業時期は並行あるいは前後することがある。 ※この科目は実務経験のある教員による授業科目である